

## 事業実績報告書

様式 2  
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-07	講座名	田んぼ体験しよう！～昔ながらの農具を使って～
記載日	2019/11/15	団体名・企業名	戸田川緑地管理センター
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>名古屋市にある「農業文化園・戸田川緑地」の体験水田で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までをなつかしい農具を使い、昔ながらのやり方で農作業を行いました。除草剤等を使用しないため、様々な生き物が生息できる環境です。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
田植え綱を使って、等間隔に植えていきます。		千歯こきは江戸時代中期に作られた脱穀する農具です。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>稲作のことだけでなく、周辺の生き物や雑草についても学び、農作業を行ってもらえる講座にしました。お子さんの参加者もはじめは泥に足を入れて気持ち悪いと言っても、すぐに慣れて、田植えや草取りのスピードが上がっていくことが頼もしく、うれしく思いました。特に第6回では当園が収穫する昔の農具をいくつも実際に使用していただき、脱穀など体験していただけたことで、昔の農家さんの大変さや苦勞をわかっていただけたのではないかと思います。熱中症もケガもなく無事に、自分たちが作ったお米を持ち帰っていただくことができました。</p> <p>今年は田植えにフリーアナウンサー深谷里奈さんが取材に訪れ、一緒に田植えしていただきました。東海ラジオの番組と環境情報誌Risaで情報提供いただけたことは、とても良かったと思います。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「初めての稲刈りで楽しかったです」</li> <li>・「なえを植えてから、本日まで、稲の成長をみれて、過程が見れてとても勉強になりました」</li> <li>・「昔の農作業を体験できるし、子どもは田んぼで泥んこあそびしてとても良いです」</li> <li>・「田植えから脱穀まで一連の工程の体験ができて、成長する様子が楽しく、また途中の草抜きなどの難しさも痛感出来て、とてもいい学びになりました。」</li> <li>・「生き物を見つけることができた」</li> <li>・「たいへんだった」「楽しかった」という両方の声をきくことができました。</li> </ul>			